

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28	地域や近隣施設への催し物へ参加し、地域住民との交流を図れているが、事業所で行う地域向けの催し物がない。	グループホームという施設を知って頂けるよう、地域の方と入居者の方が共に参加できる行事を開催する。	特技ボランティアの情報を収集。回覧板を通して事業所の広報活動を行っていく。	12ヶ月
2	34	火災想定避難訓練は実施できているが、地震や風水害等自然災害想定訓練が十分に実施できていない。	年1回は必ず自然災害想定避難訓練を実施する。	防災マニュアルの見直し。地震、風水害の防災マニュアルを具体的な内容に整備する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。